

教育旅行



▲ 洞爺湖有珠山ジオパーク

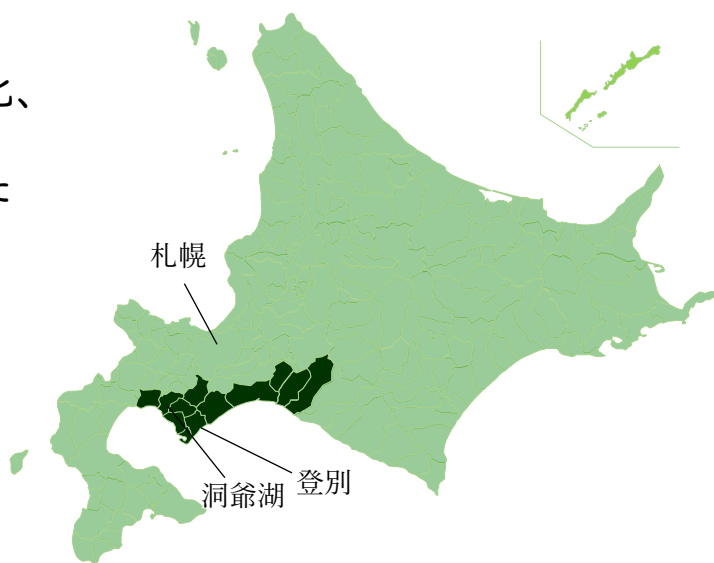


学校交流

▲ 民族共生象徴空間ウポポイ

「北海道いぶり地域」には、アイヌ文化、洞爺湖有珠山ジオパークをはじめとした教育的価値が高い見所が多くあります。

さらに、調整次第で、現地で地元の学校と交流が可能です！



現地交流のイメージ

<R4.8.30 に教育旅行で来道した学校と地元学校との交流>

洞爺湖有珠山ジオパークにおいて、地元校の学生から、有珠山の歴史や噴火を踏まえた防災・火山との共生の取組、地域の魅力を説明しました。

先生・生徒の声

—地元中学校—

- ・交流で学んだことを今後に生かしたい
- ・地域学習で学んだことをガイドに生かすことができた
- ・地域のことを人前で発表することが生徒にとって貴重な経験となった。

—来道した中学校—

- ・防災学習を通じて、授業で学んだ知識と結びつけることができた。
- ・火山について深く知ることができた。火山災害について発信していきたい



交流実施までの流れ

STEP 0 : 事前調整

- ① 交流希望時期・内容を胆振総合振興局地域政策課(下記問い合わせ先)にご連絡
(交流テーマ例：防災学習、アイヌ文化学習など)
- ② 胆振総合振興局において交流可能校を調整(交流内容の詳細等の聞き取りなどを行います。)
- ③ 交流校の決定後、事前・事後交流も含めて具体的な調整を開始

STEP 1 : オンラインで事前学習



見学の質 の向上

教育旅行前^前に、オンラインで地元の中高生と事前学習をします。
相互に町の紹介やクイズを出しあうなど、相互に理解を深めると共に交流を行い、現地交流に向けた予習を行います。

STEP 2 : 現地で相互交流



見て聴いて 学ぶ

教育旅行当日^{当日}、現地でいぶり地域の中高生と交流します。
地元生徒が見学に同行し、“**地元の生徒目線**”での見学のポイントや魅力などを語りながら、**交流を深めます**。

STEP 3 : オンラインで事後交流



学習の 深化

教育旅行後^後に、オンラインでいぶり地域の中高生と交流します。
教育旅行生が見学を通じて思ったことや感じたことを地元生徒と共有しながら**復習**するとともに、教育旅行生が日頃の地域学習の成果を発表し、自分たちが行っている学習と比較しながら**学習を深めます**。

※STEP1~3の一部内容が変更となる場合があります。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況等により現地交流が中止となる場合があります。

お問い合わせ

ご要望やご不明な点、ご質問などがございましたら、お気軽にご連絡ください。

ほっかいどういぶりそうごうしんこうきょく ちいきせいさくか ちいきしんこうかり
北海道胆振総合振興局 地域政策課 地域振興係

TEL : 0143-24-9568 (直通) Mail : iburi.chiseil@pref.hokkaido.lg.jp